

会 議 録

会 議 名 (審議会等名)	令和元年度第3回小金井市廃棄物減量等推進審議会		
事 務 局 (担 当 課)	小金井市ごみ対策課		
開 催 日 時	令和元年7月22日(月)		
開 催 場 所	小金井市役所第2庁舎801会議室		
出 席 者	委 員	<出席者：10名> 岡山会長・渡辺副会長・大江委員・石田委員・石原委員・星野委員・齋藤委員・多田委員・林委員・岸野委員 <欠席者：5名> 土屋委員・山田委員・黒須委員・波多野委員・堀越委員	
	事 務 局	小野ごみ対策課長・花野ごみ処理施設担当課長・大久保・高田・高花	
傍聴者の可否	可	傍 聴 者 数	2
会 議 次 第	1 開 会 会議録の確認について 2 議 題 (1) 事業系可燃ごみ処理手数料の見直し等について(審議) (2) 小金井市一般廃棄物処理基本計画の策定について 3 その他		
会 議 結 果	別紙審議経過のとおり		
提 出 資 料	別添のとおり		
そ の 他			

(審議過程) 主な発言等

渡辺副会長	<p>これより令和元年度第3回小金井市廃棄物減量等推進審議会を開催する。</p> <p>本日の欠席委員について、土屋委員、山田委員、黒須委員、波多野委員、堀越委員より、欠席の連絡を事前に頂いている。</p> <p>また、岡山会長より、遅刻の連絡を頂いている。</p> <p>次に、本日の進行及び配布資料についての確認を事務局からお願いしたい。</p>
大久保減量推進係長	(配布資料確認)
渡辺副会長	続いて、前回、令和元年度第2回審議会の会議録について、意見・修正があれば申し出ていただきたい。
高花主任	<p>「てにをは」部分のほか、渡辺副会長より主語を明記するよう指示をいただいたので、一部修正した。</p> <p>また、マニフェストの部分については、一般市民が読んだ際に理解しづらいと考え、削除した。</p>
林委員	簡略化することが可能であれば、特定の市を指すような表現も削除いただいて構わない。
高花主任	その通り修正する。
渡辺副会長	他になれば、修正後、事務局にて公開手続きに入る。
岡山会長	では議題に移る。「事業系可燃ごみ処理手数料の見直し等について(審議)」について、答申案が示されているので、事務局から説明を求める。
小野ごみ対策課長	(「事業系可燃ごみ処理手数料の見直し等について」について説明)
岡山会長	事務局からの説明に対して、意見・質問はあるか。
林委員	基本計画等でこれまで以上に事業者との連携を図ることを提案したい。

(審議過程) 主な発言等

小野ごみ対策課長	事業系の廃棄物減量についても力を入れていくということ を付け加えても良いと思う。
岡山会長	他に意見がないようであれば、審議はここまでとする。今回 頂いた修正の提案については、会長・副会長に一任していただ き、今回をもって結審とすることに、異議はないか。
(一同)	異議なし。
岡山会長	それでは、以上をもって、「事業系可燃ごみ処理手数料の見 直し等について」の審議は、結審とする。審議にご協力いただ き、感謝する。 それでは「小金井市一般廃棄物処理基本計画の策定」につい て審議に入る。事務局より提出された資料についての説明を求 める。
大久保減量推進係長	(「小金井市一般廃棄物処理基本計画の策定」について説明)
コンサルタント	(ワークショップの内容について説明)
岡山会長	事務局からの説明に対して、意見・質問はあるか。
石田委員	子供向けについて、対象年齢を教えてください。
小野ごみ対策課長	小学校4年生～6年生を対象としている。
石田委員	そうであれば、もう少しレベルの高いテーマ設定が必要では ないか。できれば、2段構え・3段構えにしてレベルの高い議 論にも対応できるようにしてもらえればと思う。
小野ごみ対策課長	7月25日(木)に開催予定であり、現時点で小学校4年生 の参加人数が多いことから、最低限4年生でも分かるようにし た。4年生は5、6月に学習したばかりのテーマなので、振り 返りを兼ねることにもなるかと思う。ご指摘については、ご意 見として承りたい。

(審議過程) 主な発言等

林委員	<p>大人向けの「目的」について、このレベルで良いのか疑問を感じる。もう少し絞り込んだ話からスタートしても良いのではないかと思う。ごみの減量・分別の徹底を推進するために皆さんの意見を聞きたいということでも良いのではないか。この程度だと、来た人たちもピンとこないのではないか。</p> <p>また、「ごみ処理体制が変わるこれからの状況をお伝えし、」とあるが、アプローチの仕方が違うのではないか。</p> <p>目的を明確にした上で、その中からテーマを設定すべきである。狙いの部分はこのトーンで書かれて、うまくつながるかどうか、再考いただければと思う。</p>
小野ごみ対策課長	<p>テーマについては、市が課題と感じているところから設定しており、これらのテーマについて議論いただきたいという希望がある。「ねらい」については、浅川清流環境組合の新可燃ごみ処理施設の本格稼働について、いろいろな媒体を通じて周知しているところであり、稼働しても発生抑制が重要であるという心構えは変わらないことを改めて周知するタイミングと考え、このような表現をさせていただいている。しかしながら、伝わっていないということは、書き方について工夫する必要があると考えている。</p>
石原委員	<p>市民としてやってほしいことを提案しても良い。</p> <p>4つあるテーマすべてを実施するのか</p>
小野ごみ対策課長	<p>人数の多少によって変わる。グループが4つになれば4つのテーマを実施する。</p>
石田委員	<p>目的ではなく手段かと思う。この内容だと目的が見えない。いかにして今のままで良いのだという意見が出ないようにしないといけないかが重要であって、今後も削減が必要だということが分かるような表現にすべきである。</p>
小野ごみ対策課長	<p>目的ははっきりしている。今後引き続き減量を進めていき、1人でも多くの市民に施策を実行していただくことが目的である。それを基本計画に反映するというイメージである。説明の仕方は工夫したい。</p>

(審議過程) 主な発言等

林委員	資源化の手段について問いかけるとか、例えば集団回収についての議論をしてもらうなど、そのような設定がよいのではないか。テーマを具体的に設定するとよい。
小野ごみ対策課長	4つのテーマを進めることによってねらいを達成することができると考えている。
林委員	市民だけで議論した結果、形だけのものになってしまわないように、市の職員が参加する等したほうがよい。
小野ごみ対策課長	委託事業なのでコンサルタントと調整する必要がある。
コンサルタント	ファシリテーター（中立な立場の案内役）が、議論を活発に行っていただくために、各グループに1人以上、進行役として参加する予定である。
林委員	市としての課題を理解した人が市民に対して質問を投げかけることは想定していないのか。
コンサルタント	そうしたケースも考えられるので、当日の運用で調整したい。
大江委員	行政とコンサルが密に連携を図っているか。行政が主導すべきところは行政が主導する必要がある。
小野ごみ対策課長	連携を図るように努めている。 前回の計画策定時のワークショップでは同じ時間配分でたくさん意見が出ており、今回もいろいろな意見が出てくると考えている。
岡山会長	市民の関心が高ければ意見が出やすいが、数年経てば意見が少なくなるのは仕方がない。今回は市民会議の形式なので、行政は専門家として控えているという形式だと考えている。 全体で最低12人は参加があればよいが。
渡辺副会長	子供向けの「ねらい」に処理料金とあるが、処理にいくらお

(審議過程) 主な発言等

小野ごみ対策課長	金がかかっているかということか。市として明確な値を出せるのか。有料袋の値段とは別に税金がかかっているということも伝える必要があると思う。
小野ごみ対策課長	公表している数値を使う予定である。
岡山会長	大人向けのほうは、計画策定にあたって意見徴収をしたいというのが最大の目的である。市の課題がこれだけあるということである。
大江委員	多様な主体が集まって議論した方が良いテーマだと思う。短い時間の中でうまくいくかどうかは危惧が残る。
林委員	不法投棄の防止対策について、テーマとしていかがか。
小野ごみ対策課長	今回のテーマにはポイ捨ても含んでいる。
石田委員	どのような問題点があるのか、説明はするのか。
小野ごみ対策課長	できるだけ広く意見を聞くためにこのテーマを設定した。
林委員	食品ロスのテーマでは、食品ロスの削減が進まないことに関しての課題を議論いただくということか。聞き方を変えてはいかがか。
小野ごみ対策課長	食品ロスという言葉は聞いたことがあるが、自ら食品ロスの削減に取り組んではいないという方もいるだろうと想定しており、そういった方にとっての気づきになればよいと考えている。また、食品ロスの削減自体を知らないという参加者が多ければ、そういうところに力を入れていかなければならないという我々の認識にもなると思うので、課題の提示方法としては、これで良いと考えている。 普通の市民の方が、どの程度テーマについて知っていて、それに対する課題が何で、解決策はこういうことがあるのではないかと考えていただくことが、今回のワークショップのねらいである。

(審議過程) 主な発言等

岡山会長	ジェンダーバランスとかジェネレーションバランスなどを求めると難しいと思う。
小野ごみ対策課長	有害ごみの弊害は分かっていると思うが、市民がそれを知っているかというところから始めなければならない。同様に不法投棄に関してもなぜ不法投棄が起きるのかというところから聞いていかなければならない。プラスチックごみ、海洋ごみに関しては新聞・TV で取り上げているが、それが市民の生活に直結していることを知っているかということをお我々は知りたい。
大江委員	それには市からの情報提供が重要である。
小野ごみ対策課	資料及び説明に関しては工夫する。
齋藤委員	市報が充実している中で、ワークショップの案内があった。その中でワークショップに参加していただく方は非常にごみに対する意識の高い方かと思うので、人数が少なくても良い議論ができると思う。
石原委員	市報とごみ特集号は戸別配布か。
小野ごみ対策課長	戸別かつ全事業所に配布している。
多田委員	アンケートについてだが、居住地区の並びを郵便番号順に修正いただけないか。
小野ごみ対策課長	行政コード順としているので、ご理解いただければと思う。
林委員	基本計画を策定してその内容を処理計画に反映するのか、それとも先に処理計画を検討して基本計画に反映させるのか。
小野ごみ対策課長	基本計画を処理計画に反映させる。
林委員	昨年度の振り返りを反映しようということになっているが、事業者との協働に関して、内容をもう少し議論したい。基本計

(審議過程) 主な発言等

岡山会長	<p>画への反映をイメージしている。</p> <p>打開策を考えないといけないような内容については、計画への反映について具体的な検討が必要かと思う。P D C AサイクルのA (「Action (改善)」) ができていないイメージがある。</p> <p>個人的には、食品リサイクル堆肥を使った地場野菜である地域循環型野菜「おかえりやさい」と、その野菜で給食を作る「くるカメ給食」の取組をやりたい。</p>
林委員	<p>実際にやっていることはやっているが、可視化できていないのが問題。</p>
岡山会長	<p>実際につながっていることもあるのであれば、進めるのは、そこまで難しい話ではないと思う。</p>
石原委員	<p>基本的には見える化をしないともったいない。</p>
岡山会長	<p>最後に、その他として事務局から何か報告があればお願いしたい。</p>
大久保減量推進係長	<p>まず、理事者や市議会議員、ごみゼロ化推進員の方々にもご参加いただき、ごみ減量啓発駅頭(えきとう)キャンペーンについて、ご案内させていただく。</p> <p>先日、7月8日(月)に武蔵小金井駅にて開催をさせていただいた。ご参加いただいた皆さまについては、お忙しい中お越しいただいたことに感謝申し上げます。</p> <p>次は、7月30日(火)に東小金井駅にて開催を予定している。時間は、先日と同様に18時から概ね1時間程度の予定である。ご都合のつく方は、ぜひご参加して下さるようよろしくお願ひしたい。なお、雨天の場合は、中止となる。</p> <p>最後に、次回の審議会の日程は、9月12日(木)15時から、開催を予定している。議会日程等により日程が変更となる可能性があるため、9月17日(火)18時からを予備日としたいと考えているので、ご了承いただきたい。次回の日程に近づいたら、改めてご連絡させていただくので、よろしくお願ひしたい。報告については、以上である。</p>

(審議過程) 主な発言等

岡山会長	その他、事務局から何かあるか。ないようなので、本日は以上をもって、審議会を終了する。
------	--